

広告料金

スペース	原稿サイズ	掲載料金(税抜)
表4	天地240×左右210mm	550,000円
表2	天地285×左右220mm	500,000円
表2見開き	天地285×左右440mm	800,000円
表3	天地285×左右220mm	450,000円
カラー1P	天地285×左右220mm	400,000円
カラー1/2P	天地123×左右190mm(枠付)	220,000円
カラー1/4P	天地 60×左右190mm(枠付)	140,000円
1色1P	天地285×左右220mm	180,000円
	天地250×左右190mm(枠付)	180,000円
1色1/2P	天地123×左右190mm(枠付)	100,000円
1色1/4P	天地 60×左右190mm(枠付)	60,000円
タイアップ広告	弊誌スタッフが編集・取材を担当し、効果的な記事広告を制作いたします	

広告規定

- ・原稿サイズは内トンボ寸法です。
- ・枠付以外は断ち落とし原稿サイズとなります。
- ・断ち落としの場合は、切れてはいけない文字及び画像を天地左右ノド空き分として、各10mm内側に収めてください。
- ・入稿は完全データをお願いいたします。
- ・データ入稿の際は、データ仕様書と出力見本を添付してください。

媒体概要

- 創刊 : 2006年12月
- 判型 : A4変形(285×220mm)
- 頁数 : 128頁 平綴じ
- 発行日 : 季刊(年4回/1,4,7,10月発行)
- 予定価 : 本体1,600円+税
- 発行部数 : 40,000部

代理店

発行元

株式会社誠文堂新光社
メディア事業局 広告部

〒113-0033 東京都文京区本郷3-3-11
TEL:03-5800-5755 FAX:03-5800-5721
URL <http://www.seibundo-shinkosha.net>

イラストノート

描く人のためのメイキングマガジン

Note of Illustration



イラストレーターの技とアイデアの原点を、
徹底取材でわかりやすく解説

媒体資料

コンセプト

「イラストノート」は、小社既刊として2004年に創刊した「デザインノート」（奇数月発刊）の姉妹誌です。「アニメーションノート」「建築ノート」「webデザインノート」とつづく「ノートシリーズ」の第5弾目のムックとして、2006年12月に創刊しました。

この「イラストノート」というタイトルは、トップクリエイターの制作の原点となる、最初にイメージやコンセプトを記す「ノート」から、イラストレーションの発想の原点を学び取ろうという意図からネーミングしました。第一線で活躍するプロのクリエイティビティを、ロングインタビューと多彩なビジュアルで分析。“描(えが)く”ことの本質を、わかりやすく伝えます。

構成

「イラストノート」は、イラストレーションを描くためのテクニック集ではありません。イラストレーターを目指す人への実践的な情報だけでなく、第一線で活躍するイラストレーターのインタビューを丁寧に行い、作品の紹介にとどまらない、包括的な構成となっています。

- 毎号、さまざまな角度からイラストレーションの「今」を取材します。
 - ・ イラストレーターの人となりインタビューし、作品の制作フローを順を追って解説
 - ・ 仕事場の様子や、ラフ画、未採用となった案、愛用の道具なども交えて紹介
 - ・ 完成した作品の、イラストレーター自身による分析・解説

● 丁寧な取材と大胆な写真レイアウトで、憧れのイラストレーターの作品をご紹介。作品制作のメイキング、本人へのインタビュー、これまでの作品紹介など、取材を重ね、記事を作ります。写真や作品を大きく配置したレイアウトですので、これまでのイラストレーションをじっくり見たい方や制作過程の様子なども掲載しているので、イラストレーションの参考書にもなります。

● 誌上公募展「ノート展」を開催。イラストレーターはもちろん、イラストレーション業界で活躍する方々を審査員にお迎えして応募作品を審査、誌上で発表。審査員各氏の講評を掲載します。読むだけでなく、参加し、実際に活躍するための第一歩の場でもあるのです。

3つの切り口

1 Mind 精神

業界第一線で活躍するプロのイラストレーターたちは、どのような道の手を経ていまに至ったのか。絵に対する修練法、モチベーションを保つ秘訣などについてインタビューし、彼らの言葉から、プロとして活動していくために必要な精神、姿勢を伝えます。

2 Skill 技

ひとつの作品ができあがる工程を、ふんだんなビジュアルとわかりやすい解説で紹介。確かな技術力に裏打ちされたプロならではの画法はもちろん、コンセプトの構築方法といった思考過程までを追うことで、プロの制作現場のリアルな空気を伝えます。

3 Works 作品

これまでに発表された代表作、転機となった作品、最新作など、イラストレーターの作風、キャラクターがわかる作品を集めて掲載。さらに完成に至るまでの紆余曲折や作風の変遷などをイラストレーター自身が解説しますので、単なる作品紹介ではない、密度の高い誌面を展開します。

市場背景

「イラストレーション」とひとことで言っても、その表現方法は実に多彩です。絵本や雑誌等の紙媒体のみならず、近ごろでは映像、プロダクト、広告、空間と、様々な媒体から吸引力のある素材として求められ、イラストレーターの活躍する場はますます広がっています。また、幅広いビジネスフィールドで活躍するイラストレーターの仕事そのものに興味をもち、希望職種として目指す人も増えており、従来の枠を超えて活躍するイラストレーターに、企業・個人両者からの注目が集まっています。

ターゲット

美術大学や専門学校で学び、プロのイラストレーターを志す人たちがコアターゲットとなります。また、取材対象にはあくまでイラストレーター個人にスポットを当てていますので、誌面に登場したイラストレーターのファンや、イラストレーションの作り出す世界観に関心がある一般読者にも強い購買動機を訴求します。さらに、既刊のノートシリーズでは各種製作物、プレゼン案の資料として、制作会社、広告代理店、デザイン事務所などに多くご購入いただいていますので、企業や事務所スタッフの求人広告媒体としてもご活用いただけます。

読者層

